

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 小坂井 盛朗
 幹事 舎人 経昭
 会報・雑誌委員長 伊藤 健文

No. 25

手を貸そう

Lend a Hand

2003~2004年度 RI会長 ジョナサン・B・マジアベ

きょうの例会
 第1027回 平成16年2月2日(月)

節分例会 於：城山八幡宮 17時～

先週の記録
 第1026回 平成16年1月27日(火) 晴

◆“奉仕の理想”

◆斉唱 “四つのテスト”

◆出席報告

会員	65(55)名	出席	42名
出席率	76.36%		
前々回	1月13日(修正出席率)		90.91%

◆ビジター紹介

名古屋東RC 浜 洋一君

◆ゲスト紹介

青少年交換学生ホストファミリー 浜 美佳さん
 青少年交換学生 ブリジェットさん

◆2月会員誕生日

在田 忠之君 (2/4) 松永 正史君 (2/11)
 西川 豊長君 (2/12) 堀江 宏輝君 (2/16)
 小坂井盛朗君 (2/18)

舎人幹事報告

1. 本日例会終了後、クラブ協議会を開催致しますので理事役員・各委員長は芙蓉の間へお集まり下さい。
2. 次回例会は2日(月)午後5時より城山八幡宮にて節分会となりますので3日の例会はございません。
3. ロータリーレート現在1ドル110円が、2月1日より106円に変更されますのでお知らせ致します。

Question & Answer

〔質問〕「職業奉仕」とはどういう事をすれば良いのか
 〔回答担当者 三輪 康〕

ロータリーはクラブ・職業・社会・国際の四大奉仕部門に分けられ自分の職業や専門性を活用し地域社会や国際社会に貢献し海外へ医療奉仕に出掛ける活動も

挙げられ私自身、母校愛知学院大学の同窓会会長をしておりフィリピン歯科医師会会長との交流から毎年40～50名引率しマニラでの医療活動をしております。

小坂井会長挨拶

大阪の児童虐待記事 鬼の所業か？

大阪で実の父親が15才の長男に食事も与えず折檻した事件。怒りがこみ上げると共に可哀想でなりません。どんなに「ひもじい」思いをしたらどうか。ソ連へ抑留された事を思い出しました。捕虜になった時は体重80kg、3年後舞鶴へ復員した時は40kgでした。食物が無い上に零下40度の森林伐採作業は辛く厳しいもので60万人の内6万人余が異国の土となりました。人間は良い生活には簡単に順応出来ますが下る事は仲々出来ません。私が帰れた理由の一つは若かった事と贅沢を知らない事だったと思います。先輩の方々は色々な体験をしていますから落差の大きさが命取りになったのでしょうか。

惻隱の情と云う佛教の教えがあり、これは憎い仇の子でも川に落ちそうになった時、思わず助けると云う心です。ましてや自分の子供を体重が半分になる迄折檻するとは考えられない鬼の所業です。「惻隱の情」を全く教えられていない世代でしょうか。日本は自由と勝手を履き違えた社会の様な気がしてなりません。南無阿彌陀佛。

◆バナー紹介



名古屋大学大学院へ客員教授としてインドネシアより来日中のユニール氏がBANDUNG・RCのバナーを持参。今回例会には間に合いませんでしたが滞在中に必ず又訪問して下さいとの事。

ニコボックス

山本 眞輔

ホームクラブ御無沙汰しました。
雪の能登、輪島、鹿児島、長崎
全部雪で久しぶりのスパイクタイ
ヤでした。

池田 隆

ホームクラブ御無沙汰しました。

油田 弘佑・藤田千津子

二村 聰・萩原喜代子

伊藤 健文・加藤 重雄

菊池 昭元・小林 明

小杉 啓彰・黒須アイ子

松居 敬二・三好 親

水野 民也・森 幸一

成田 良治・大口 弘和

佐久間良治・佐野 寛

笹野 義春・澤田 淳治

鈴木 理之・竹内 眞三

谷口 優・舎人 経昭

魚津 常義・和田 正敏

山田 壽勝・山本 英次

インフルエンザに気をつけましょう。

在田 忠之・小坂井盛朗

会員誕生日祝い。

小山 雅弘

夫人誕生日祝い。

松永 正史

会員誕生日祝い・夫人誕生日祝い。

合計

64,000円

2001～2004年度 財団奨学生 馬場今日子さんより

皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年は二年ぶりに皆様にお会いできて大変懐かしく嬉しく思いました。暖かく歓迎してくださってありがとうございました。トロントに住みはじめて二年と少しが経過し今学期こそは精神的・時間的余裕を持って過ごそうと考えていましたが、やはり慌ただしい日々を送っております。

五月にcomprehensive examinationに合格し、これまでで7単位をAレベルの成績で取り終え、現在8単位目のコースを受講しています。さらに統計処理の授業を受講する予定です。10月にプロポーザル(詳しい博士研究計画書)を提出したところ、私の論文委員会が開かれ正式にプロポーザルが承認されました。簡単に書きますと、私の博士研究は英語を学習している日本人の英語の語彙能力、日本語の語彙能力、日本語の作文能力のそれぞれが英作文能力にどれくらい影響を与えているか、特に英語の語彙能力は英作文にどのような影響を与えるかを調べます。委員会で実験デザインに関していくつか変更の提案をいただいたのでどのように組み込むかを検討中です。

すでにご報告した二本の論文のほかに友人と共著の論文が審査付き学術雑誌に採用され近く出版される予定です。また、2002年12月から6月まで指導教官がリーダーの研究プロジェクトに参加し、現在その成果をまとめた論文が審査を受けています。さらに自分の研究分野について短い論文を書いたところ高く評価され、加筆した上での出版を勧められたので現在準備中です。

私はGraduate Assistantとしてもう一つの

研究プロジェクトにも参加して11月にはこれまでの研究成果、カナダで英語を勉強する日本人及び中国人学生が英語でものを書く際に何を考えどのように書いているかについてケーススタディを発表し興味深い質問がいくつも出て私たちも大いに楽しむことができました。

トロント地区でスピーチやロータリークラブのための活動・ボランティアなど積極的に引き受けたい旨を申し出て、以前は主に自分の経歴と研究分野について話しましたが、今後は日本の教育問題や国際化社会における日本の役割などについても話していきたいと考えています。

研究活動は私にとってますます面白く、やりがいのあるものになってきました。教育学部にいるせいか、最近はしきりに教育における研究価値ということを考えるようになりました。11月にオンタリオ教育研究所をあげて国際リテラシー学会が開催され、私は指導教官に依頼されボランティアとしてその学会の手伝いをしましたが、教育の真髄である子供のリテラシーについて世界的な学者たちが真剣に様々な角度から討議しているのを見て非常に感動しました。この社会で教育の重要性が重く認識されている事実を目の当たりにし、私は将来研究のための研究ではなく、何らかの教育的示唆を与える研究をしたい、と思います。そのように広い研究視野を持ちうる、またそれを実行する手段を学ぶうる場所にいることを本当に幸せに思い、勉学を支えてくださっている皆様に厚く感謝申し上げます。

次回例会

平成16年2月10日(火)

卓話 “日本の文字と書”

会員 伊藤 健文君